## 校長挨拶

本校は1984年4月に東・城東、両中学校から分離・統合して開校いたしました。 今年度は新入生102人を迎え、全校生徒は258名、10学級です。 本校では学校教育目標に「自ら輝く ともに輝く」を掲げています。

現在,2030年に向けてSDGsの実現のために本校も教育活動を進めていますが、その次はWell-beingが目標になると言われています。Well-beingは心身の「良好な状態」「健やかさ」「幸福度」という言葉で訳されることが多いですが、本校の目標の「自ら輝くともに輝く」姿が生徒のWell-beingが実現できた状態だと考えています。

生徒が輝くために「自分で決める」ことにこだわります。「自分で決める」ということは、人生成功の鍵です。私たちが自信をつける唯一の方法は、この「自分で決める」ということです。自分で決めたことを、実行し、成功体験をすることを通して、自信をつけたいのです。他人が決めたことを実行し、成功して、その時は、いくら嬉しくても、それは本当の自信にはならないと言われています。しかし、自分が決めて実行したことが、いつも成功するとは限りません。心配はいりません。もう一度、自分で決めればよいからです。決めた内容が良くなかったのか、実行の仕方が良くなかったのか、もう一度、振り返ります。成功するまで、試し続けるのです。

生徒がよりよい意思決定ができる力を育みます。生徒が自分の力で成功体験をつかむ 支援をしてまいります。生徒の自信を育む教育活動を通して、自尊感情・自己肯定感(= 自己効力感、自己尊重感)を高めます。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をいただく中で生徒を育てます。 よろしくお願いいたします。

2024年(令和6年)4月

福山市立一ツ橋中学校 校長 村上 啓二